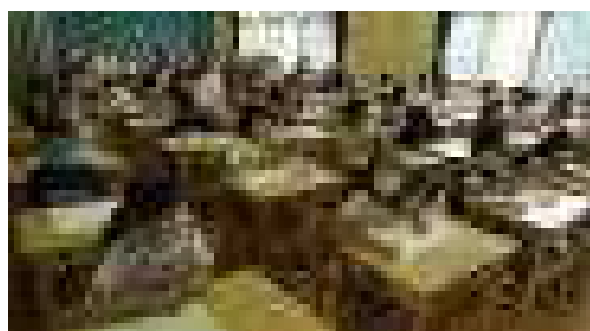
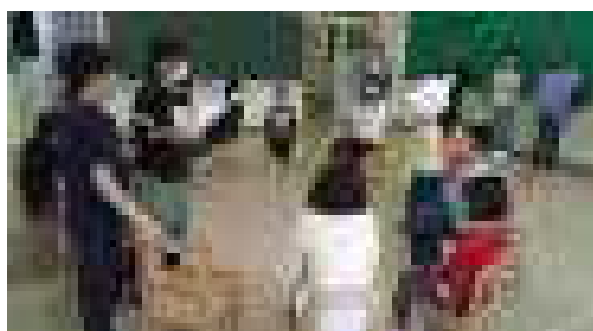




参観日ありがとうございます

6月24日の1年生とみどり学級を皮切りに、授業参観日が始まりました。

4月に予定していた参観は、新型コロナ流行のためいくつかの学年で実施できなかったため、「今年度初めての参観・懇談」の学年もあります。お待たせしました。



修学旅行は

「小学校で最も思い出に残る行事」と言われることも多い6年生の修学旅行、今年度は次のように予定しています。



- 9 / 6 (火) 緑丘小学校発、バスで札幌へ～全員で昼食～グループごとに自主研修
～自主研修終了後、バスでガトーキングダム札幌へ～ホテルで夕食～宿泊
- 7 (水) ホテルで朝食～バスで小樽市へ～小樽水族館見学～全員で昼食
～制作体験学習～バスで帯広へ～緑丘小学校着

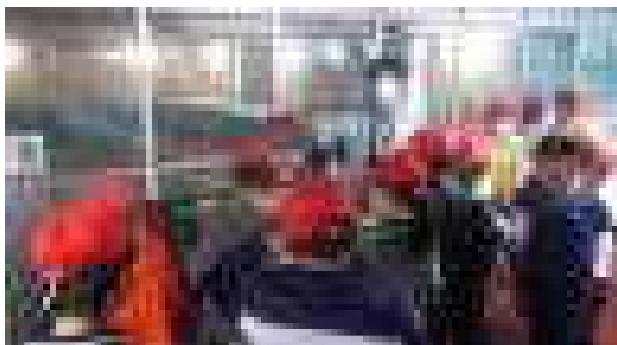
修学旅行は、事前学習・実際の訪問による調査・まとめなど、小学校の学びの集大成として重要な活動です。そのため、各種の文化・教育施設が豊富で交通機関にも恵まれている札幌市での自主研修は、非常に意義深い活動であると考えています。なお、新型コロナウイルス感染症の予防のため、旅行中の食事は全て修学旅行団として会場を選定し、一緒に行います（以前のような「自主研修中にグループごとに昼食」とはしません）。

本日、6年生の授業参観に合わせ6年生保護者向けの修学旅行説明会を行います。また、新型コロナの感染状況によっては時期や行程を変更する可能性もあります。ご理解ください。

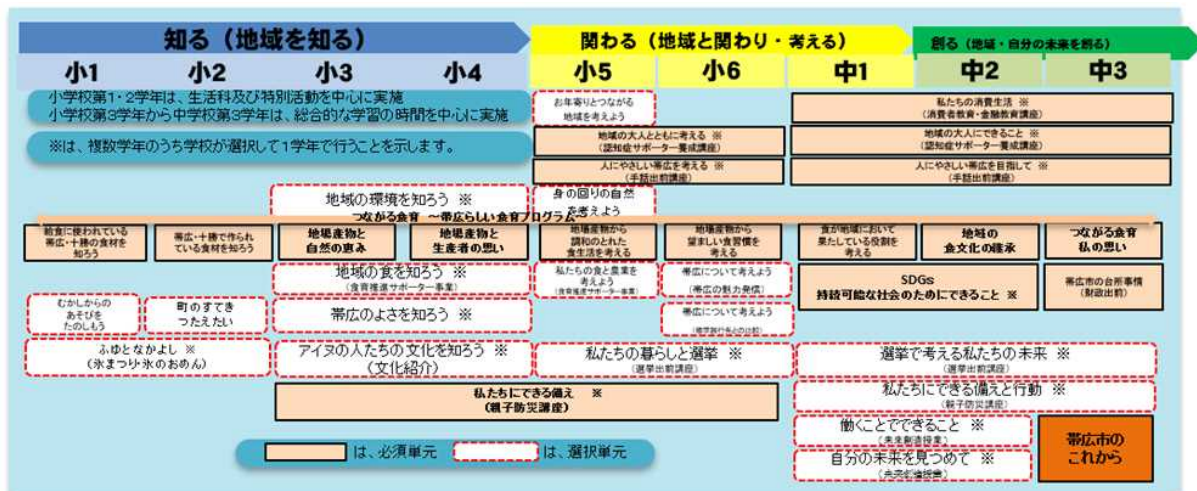
おびひろ市民学

4年生が「郷土体験学習」で稲田浄水場と十勝エールセンターに行ってきました。

帯広市では、令和2年度から全ての小・中学校で「おびひろ市民学」に取り組んでいます。



「おびひろ市民学」は、ふるさとの自然環境や歴史、文化、産業、地域住民とのかかわりを通して、「ふるさと帯広」に対する誇りと愛着を育み、地域社会の一員としてよりよい地域づくりに関わる子どもを育てることを目的としています。



子どもは、家族という小さな社会で人との関わりをスタートし、やがて学級→学年→学校や、ご近所→校区→帯広→……というように、次第に大きな社会にふれていきます。新しい社会と関わる中で、その社会の意義や目的、マナーやルールを身につけ、よりよくしていこうという意欲と実践力を養っていきます。未来の帯広・北海道・日本・世界を担っていけるようなたくましい人に育つため、まず帯広を体感し、考えていく活動が「おびひろ市民学」で展開されています。



水泳授業を行っています

今年度は各学年5回ずつ計画しています。

幼いうちに水に親しみ、水の楽しさと危険性を体で感じておくのはとても大切なことです。本校では光南小学校のプール（温かくてとてもきれい！）に学年ごとバスで向かい、泳力別のコースに別れて学習しています。

なお、体調不良などで水泳授業に参加しない場合は、「先生の目が届く」校内に残り自習することにしていきますので、ご理解ください。

